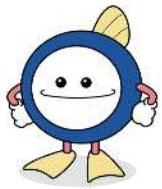
岐阜市上下水道事業部　令和７年８月１日発行

ぎふしの水道・下水道広報紙

水のこえ

No.57

水道のお医者さん
Dr.すいどー
引用：水道ＰＲパッケージ
（公益社団法人日本水道協会）



下水道マスコットキャラクター
スイスイくん

レトロな外観が目印！

水の資料館リニューアル

令和７年３月１日に「水の資料館」が、市民のみなさまに、水の大切さや水道の仕組みについて、より分かりやすく、楽しみながら学んでいただける施設として、リニューアルオープンしました。詳細は、４ページをご覧ください。

目次

02 【特集１】岐阜市上下水道事業経営戦略を改定しました
04 【特集２】水の資料館リニューアル・北部プラントの再整備を進めます
05 知ってほしい 上下水道についてのお願いとお知らせ
06 令和７年度 予算のご報告
07 令和７年度 主要事業についての紹介
08 ▪「水のこえ」に関するご意見やご感想をお寄せください　▪窓口のご案内　▪「広報ぎふ」のご案内
▪「ぎふしみちレポ」岐阜市道路損傷等通報システムのご案内　▪YouTube岐阜市公式チャンネル動画のご案内

特集1　岐阜市上下水道事業経営戦略を改定しました

岐阜市上下水道事業経営戦略とは

岐阜市上下水道事業経営戦略（以下、「経営戦略」という。）は、上下水道事業を安定的に継続していくために、中長期的な視点から現状を把握しつつ、社会経済情勢の変化に柔軟に対応し、将来を見据えた経営基盤の強化を図ることを目的に、令和2年2月に策定したマスタープラン（基本計画）です。

策定から5年が経過し、上下水道事業の経営状況は、人口減少や節水型社会の進展などによる水需要の減少に伴い料金収入が減少傾向にあるとともに、電気料金や資材価格などの高騰等により維持管理経費が上昇するなど、上下水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

こうした中、令和6年元日に発生した令和6年能登半島地震では、上下水道施設の被害が甚大で、広範囲にわたり、長期的な断水や下水の機能不全が発生しました。

私たちが暮らすこの地域では、南海トラフ地震の発生が危惧されており、改めて、上下水道施設の一体的かつ効率的な災害対応の重要性が浮き彫りになりました。

本市では、引き続き、上下水道施設の老朽化・耐震化対策を計画的かつ着実に進め、健全で持続可能な経営を堅持するため、令和5年度に下水料金、令和6年度に水道料金の改定を行い、10年先までの財政状況を見通した「投資（施設整備）計画」及び「財政（収支）計画」の見直しを行ったこととあわせて、令和6年能登半島地震の国の検証結果を踏まえた上下水道施設の一体的な耐震化の推進に係る本市の整備方針等を追記するため、このたび「経営戦略」を令和7年4月に改定しました。

上下水道事業における課題と方向性

1 施設の老朽化への対応

令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市の下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没事故は、市民生活や社会経済活動に大きな影響を与えました。本市においても今後、施設の老朽化が進み、施設の破損に起因する事故等が危惧されます。このため、引き続き効率性や効果性などを重視した老朽化対策などを、計画的かつ着実に取り組むことが必要です。

● 老朽化した水道管

● 老朽化施設

2 自然災害への対応

近年、気象災害の激甚化・頻発化に加え、南海トラフ地震の発生リスクが高まるなど、本市においても、自然災害の脅威が高まっています。さらに、令和6年能登半島地震では上下水道施設に甚大な被害がおよび、断水期間が長期化したことから、災害時においても、上下水道施設が一体として求められる機能を維持するため、計画的かつ着実に施設の強靭化（耐震化・耐水化）に取り組むことが必要です。

3 有収率※向上への対応

● 漏水の様子

有収率低下の要因となっている老朽化した水道管からの漏水や下水道管からの侵入水に対して、効率的かつ効果的な調査・修繕の実施により、有収率の向上を図り経費の縮減に努めることが必要です。

※有収率とは、

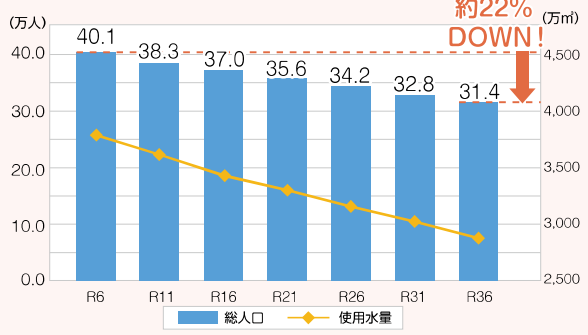
水道	下水
鏡岩水源地などから供給する配水量に対する各家庭・店舗などでの使用水量の割合	北部プラントなどで処理する汚水量に対する各家庭・店舗などから排水される汚水量の割合

有収率が高いほど、無駄なく上下水道の供給及び処理ができていることになります。

4 使用水量及び排水量の減少への対応

岐阜市の総人口は、令和6年度末と比べ令和36年度末には約22%減少すると推計されており、今後、水道の使用水量及び下水の排水量の減少に伴い料金収入の減少が見込まれております。限られた財源の中で、施設整備の平準化や将来の水需要の減少に合わせたダウンサイジング（施設規模の最適化）などの効果的な投資の実施及び官民連携、DXの推進（デジタル技術の活用）による業務の効率化によって経費の削減等に努め、また、料金の支払い方法の利便性向上などによる収納率の向上等を図ることで、収益を確保していく必要があります。

人口と使用水量の推計グラフ



5 技術力の確保、人材育成への対応

専門的な技術・技能を有する50歳以上の職員の割合が多く、今後退職を迎えるにあたり、技術力の低下が懸念されます。そのために、官民連携及び近隣団体との連携強化を図り、合同技術研修等の実施により次世代へ知識や専門技術等を確実に承継していくことが必要です。

● 漏水修繕技能講習

経営理念

「水」を通じて、当たり前のくらしを未来まで支えます

～水道・下水道によって、安全・安心・快適な生活を支え続けます～

生活に不可欠な「水」を届け、使い終わった「水」を浄化して自然に還すという我々の事業が、ひとたび途絶えれば、市民生活に大きな影響を与えます。
上下水道事業の重要性を認識し、将来にわたって24時間、365日休むことなく市民生活を支えていくことを目指し、この経営理念を定めています。

基本方針

1 施設の機能維持 ～適切な維持管理、老朽化対策、強靭化～

これからも事業を継続し、上下水道施設を次世代へ引き継いでいくため、施設の適切な維持管理を確実に行うとともに、大規模災害時にも上下水道施設が一体として求められる機能を維持できるよう、老朽化対策や強靭化を計画的かつ着実に進めることにより災害に強い施設に再構築します。また、官民連携や施設の共同化による効率的な施設管理に加え、将来の水需要を想定した施設統廃合及びダウンサイジング、広域化などによる施設の最適化などに取り組みます。

主な取組 ・老朽化、強靭化に対応した施設の更新 ・災害時における機能維持

指標1 老朽化対策

		令和５年度実績		令和16年度達成目標
管路経年化率	水道	22%	→	37%(46%)※1
管渠老朽化率	下水	16%	→	33%(36%)※1

指標2 強靭化

		令和５年度実績		令和16年度達成目標
基幹管路※2の耐震化率	水道	48%	→	58%
重要な幹線等※3の耐震化率	下水	45%	→	47%

※1（）の数値は老朽化対策を行わなかった場合の数値　※2 水道水を各地まで運ぶための主要な管路のこと　※3汚水を処理場まで運ぶための管路のうち、壊れてしまった際に重大な影響を与える管路のこと

2 財政基盤の強化 ～支出減・収入増による持続可能な財政基盤の確立～

これまで以上に官民連携やDXの推進による業務の効率化及び有収率の向上を図り、経費の削減に努めます。また、整備済区域における水道・下水道の普及促進や料金の収納率の向上及び遊休資産（施設跡地）の有効活用などにより、安定的な収入の確保を図り、持続可能な財政基盤を確立します。

主な取組 ・補てん財源の確保 ・有収率の向上 ・DXの推進による業務の効率化

指標1 補てん財源残高※4

	令和５年度実績		令和16年度達成目標
水道	16.7億円	→	10億円以上を維持
下水	7.2億円	→	10億円以上を維持

指標2 企業債残高※5

	令和５年度実績		令和16年度達成目標
水道	284.7億円	→	280億円以下
下水	518.9億円	→	410億円以下

※4 施設整備に伴う収支で生じる不足額を補うための財源の残高
※5 施設整備に要する資金を確保するため発行した地方債の残高

目標指標など詳細はこちら

3 組織の整備・人材育成 ～組織体制の見直し・職員育成～

今後においても、上下水道施設の老朽化・耐震化対策等を計画的かつ着実に実施するため、安定した組織体制を維持するとともに、業務委託などの官民連携や近隣団体との連携強化により、サービス低下を招かず効率的かつ機能的な組織づくりを行います。また、これまで蓄積された知識や専門技術等を確実に継承していくとともに、社会情勢の変化やお客様ニーズの多様化に柔軟に対応できる職員を育成します。

「応急給水研修の様子」▶

主な取組 ・職員研修等の実施 ・適正な人員配置 ・組織体制の強化

4 お客様の信頼醸成 ～わかりやすく積極的な広報～

料金をご負担いただいているお客様に対し、事業内容や経営状況について、ご理解いただけるよう丁寧な広報に取り組みます。

広報紙「水のこえ」▶

主な取組 ・積極的な情報発信 ・お客様の意見の聴取と事業への反映

投資計画・財政計画

「基本方針」に沿った戦略的な施設への「投資計画」と、それを実現可能とする収支見通しを示す「財政計画」を見直しました。

進捗管理及び事後検証等

この戦略の進捗状況を毎年度検証し、必要に応じて見直しを行い、PDCAサイクル※を実践します。

※ Plan（計画策定）－Do(実施）－Check（検証）－Action（見直し）

経営理念を実現していくため、今後とも、この経営戦略に基づく取り組みを進めていきます。

特集2

水の資料館 リニューアル

岐阜公園の水源広場内にある「水の資料館」がリニューアルオープンしました。
今回のリニューアルで、展示物などを刷新し、水の大切さや水道の仕組みについて、
より分かりやすく、楽しみながら学べる施設となりました。

水の資料館
についてはこちら

見どころ紹介

1. 本市の水道の歴史・仕組みの解説
2. 水中ポンプ・水道管などの実物展示
3. 鏡岩水源地周辺のジオラマ模型

各展示パネルには二次元コードがあり、スマホでかざすと
内容を読み上げる機能もあります。

ジオラマ展示

水道管の実物展示

水の資料館の建物について

昭和5年の通水開始から、昭和40年代まで鏡岩水源地のエンジン室として使用していた平屋建ての建造物です。外壁には、長良川に豊富にある自然石を使用し、また建物外側には、鉄骨のラチス柱がつけられ、水道施設としては珍しく、山小屋風のデザインで趣のある外観となっています。

平成13年9月に、国の登録有形文化財に登録されました。

施設情報

開館時間　9時30分～16時00分
休 館 日　毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）
※ただし、月曜日が祝日の場合はその翌日（年末年始を除く）
入 館 料　無料

【岐阜バスでお越しの方】
「長良橋南・川原町」バス停車、東へ約500m

【車でお越しの方】
鏡岩緑地駐車場（無料）をご利用ください。

【お問い合わせ】　上下水道事業部 上水道施設課 / TEL 058-259-7525

お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

北部プラントの再整備を進めます

岐阜市北部地区に位置する北部プラントは、昭和41年の供用開始から
約60年が経過し、今後、老朽化による処理能力の低下が懸念されるため、
令和7年度より再整備（水処理施設）に向けて基本設計を進めます。

現在の北部プラント

施設を取り巻く環境

- 施設の老朽化、激甚化する自然災害等への対応
- 電気料金等エネルギー価格等や資材単価等の上昇による維持管理経費の増加
- 河川の水質保全など自然環境等への対応
- 脱炭素社会の実現に向けた、温室効果ガスの排出削減
- 施設周辺の宅地化の進行

再設備の方針

1. 災害への備え → 災害時においても施設の機能維持ができる下水処理場を目指します。
2. 施設の健全化 → 施設の高機能化やDXの推進により、施設管理の効率性の向上等を図り、低コストな施設を目指します。
3. 自然環境等への貢献 → 汚水処理方式の高度化による放流水質の安定化を図るとともに、循環型社会の実現を目指します。
4. 脱炭素社会の実現 → 省エネ、再エネ、創エネ設備の導入を検討し、脱炭素社会の実現を目指します。
5. 地域との共存 → 臭気対策や景観の向上を図り、地域に親しまれる施設を目指します。

施設概要

- 処理開始年月日　昭和41年7月1日
- 所在地　岐阜市西中島6丁目3番25号
- 計画処理能力　43,300㎥/日
- 放流先河川　伊自良川

【お問い合わせ】
上下水道事業部 下水道施設課
ＴＥＬ：058-259-7515

知ってほしい

上下水道についてのお願いとお知らせ

水道料金・下水料金のお支払いは、口座振替・クレジットカードで！

お支払い方法を口座振替やクレジットカード継続払いにすると、支払い忘れもなく安心で便利です。

上下水道料金センター
266-8835

お支払い方法
- 口座振替（銀行口座からの自動引き落とし）
- 納入通知書（金融機関やコンビニエンスストア、モバイル決済など）
- クレジットカード（クレジットカード継続払い）

お手続き方法
- 口座振替　・・・・・・　金融機関の窓口にて
- クレジットカード　・・・　市のホームページにある申込専用サイトから手続き可能

料金のお支払方法についてはこちら

水道・下水道への切り替えをお願いします

営業課 負担金・普及係
259-7520

水道は、長良川の伏流水を含む地下水をくみ上げ、定期的な水質検査を行っており、安心・安全でおいしい水を提供しています。また下水道は、家庭の生活排水を浄化し河川へ放流することで、まちを清潔に保っています。
井戸水をご利用の方は水道に、下水道が整備された地域でくみ取り便所や浄化槽をご利用の方は、下水道への切り替えをお願いします。

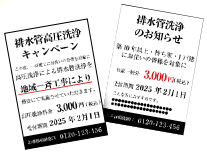
助成金についてはこちら

- 工事費用等の助成制度等を行っています。詳しい要件や金額等については、ホームページをご覧いただくか、営業課負担金・普及係までお問い合わせください。

排水管高圧洗浄のチラシにご注意を！

上下水道事業政策課
259-7878

排水管高圧洗浄のチラシに関する問い合わせが寄せられています。
岐阜市では、公共下水道管の維持のため、管内の清掃や調査を行うことがありますが、各家庭や事業所などの宅内排水管洗浄を行うことはありませんのでご注意ください。
依頼を検討される際には、必ず複数の業者から見積もりを取り、洗浄する箇所などをよく確認したうえで、まわりの人によく相談して決めましょう。



- 下水道のつまりに関するご相談
  維持管理課（受付）　259-7788
- 岐阜市下水道排水設備指定工事店に関してのご相談
  営業課 審査係、指導係　259-7519
- 契約でトラブルとなったときのご相談
  岐阜市消費生活センター　214-2666

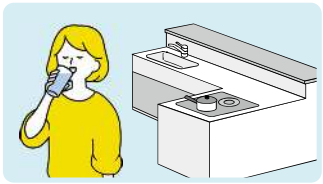
水道水は定期的に検査を実施しています

水質管理課
259-7521

岐阜市の水道水は、毎年度策定する「岐阜市水道水質検査計画」に基づき検査を実施し、安全性を厳しく管理しています。
詳しい検査結果は、ホームページに公開しています。

- 法令で定められた水質基準全 51 項目　・・　異常なし
- 有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA）・・・　不検出※

※ 令和 6 年 8 月 1 日採水



水道水質の検査結果についてはこちら

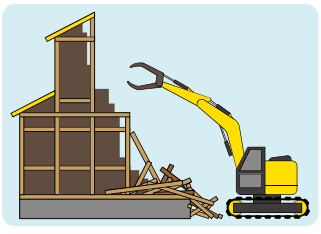
有機フッ素化合物の検査結果についてはこちら

建物を解体される所有者の方へ

営業課 審査係・指導係
259-7519

水道又は下水道をご利用いただいている建物を解体される場合、所有者の方から「指定店」※を通じて、上下水道事業部への申請が必要です。
解体の際は、①～③のいずれかの方法で申請してください。

① 給排水工事の指定を受けている解体業者に依頼する
② 依頼する解体業者に指定店の手配も含めて依頼する
③ 解体業者とは別に、所有者様が直接指定店に依頼する



「指定店一覧」についてはこちら

建物を解体される場合についてはこちら

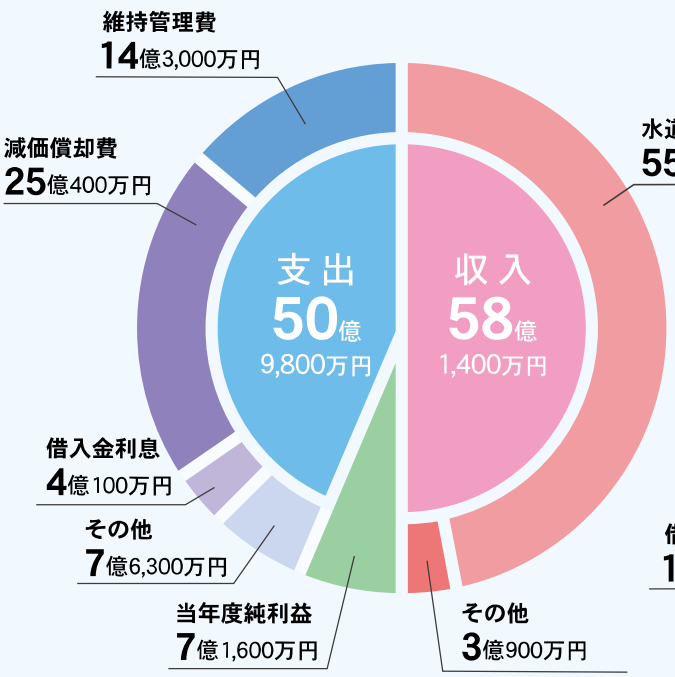
※「指定店」とは、上下水道事業部が条例に基づき、「指定給水装置工事事業者・下水道排水設備指定工事店」として、給水装置や排水設備工事を行うことができるよう指定した工事店です。

令和7年度　予算のご報告

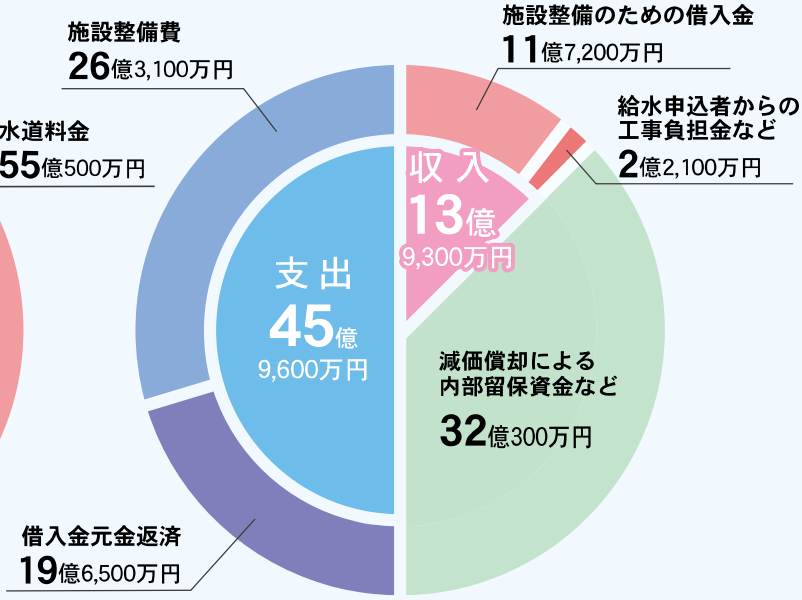
今後も経営の効率化を図り、安定的な事業の継続に取り組んでいきます。

水道事業会計

水をお届けするための費用とその財源（税抜）

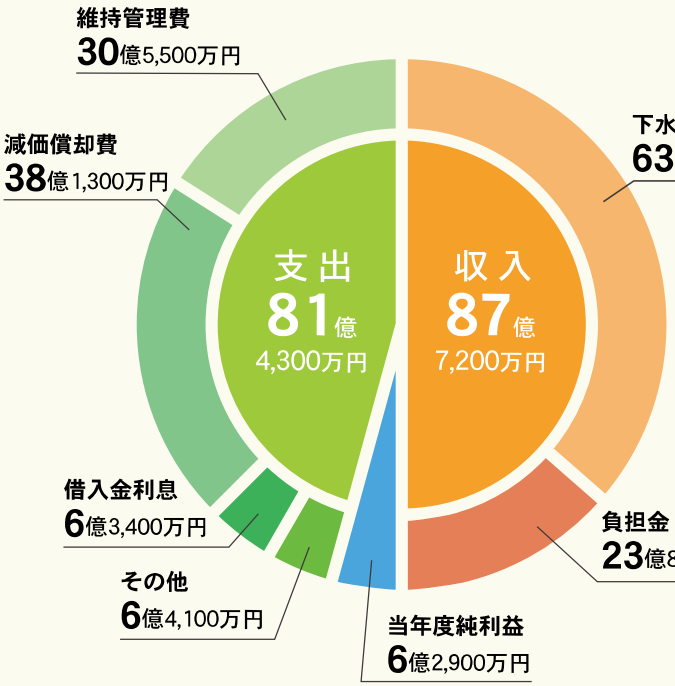


水道施設を整備するための費用とその財源（税込）

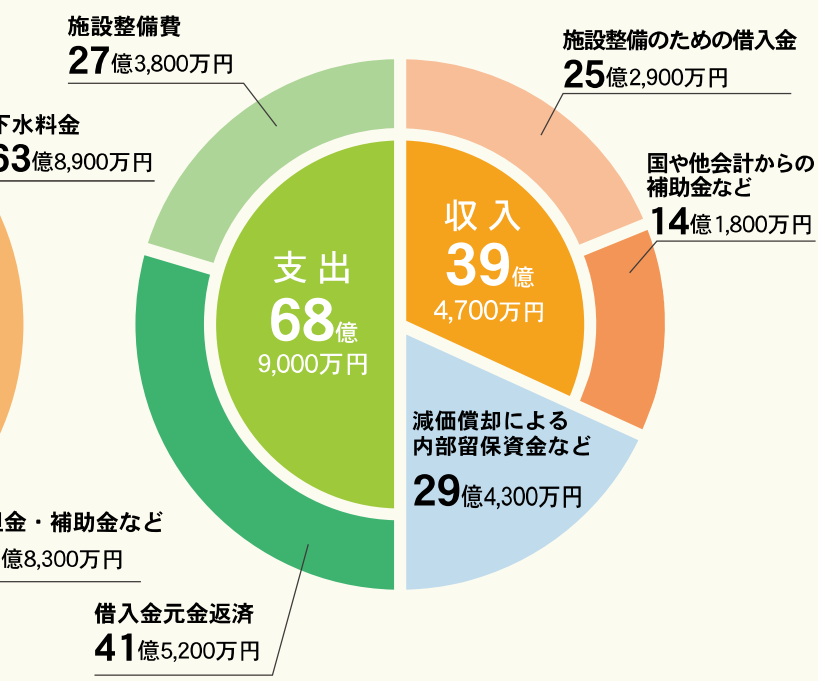


下水道事業会計

下水を処理するための費用とその財源（税抜）



下水道施設を整備するための費用とその財源（税込）

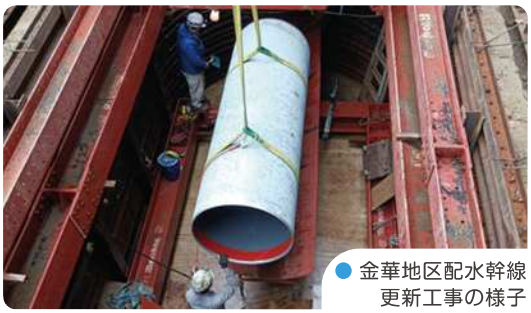


令和7年度 上下水道事業予算より 主要事業についての紹介

01 水道管の更新・耐震化

地震等の災害時においても水道水の供給を続けていくため、水道管の耐震化を実施します。

◆実施箇所　柳津町上佐波西7丁目など…14km



● 金華地区配水幹線更新工事の様子

予算額　14億900万円

02 下水道管の更新・耐震化

鉄道高架化事業および道路改良事業などと連携して、中部処理区の老朽化した幹線の布設替えを行います。下水道ストックマネジメント計画等と併せて、下水道管の更新と耐震化を進めます。

◆実施箇所　真砂町集合幹線など … 1,125m

● 下水管渠布設替工事予定箇所

予算額　3億9,850万円

03 漏水調査・修繕

令和4年度より実施しているAIによる衛星画像解析技術を用いた漏水調査を行うことで、効率的・経済的に漏水を発見できるようになり、大切な水道水を無駄にしないよう早急な修繕に努めています。

● 漏水調査の様子

予算額　8,240万円

04 下水道事業における官民連携手法の導入検討

下水道事業を取り巻く環境が変化する中で、国は、民間ノウハウを活用した官民連携手法「ウォーターPPP」の導入を推進しています。岐阜市においても、令和6年度に下水道事業の現状分析および課題抽出を行いました。令和7年度は、引き続き、導入の可能性について対話型市場調査などを実施します。

予算額　2,600万円

05 下水道施設・設備の改築・更新

下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した下水道施設・設備の改築・更新を行っています。

◆実施箇所
南部プラントの脱水機の改築など

● 南部プラントの汚泥脱水機

予算額　10億2,850万円

06 水道施設の統廃合

水需要に応じた適切な施設規模での水道事業を運営するため、水道施設の統廃合を行っています。

◆実施箇所　方県加圧施設の建設工事

● 方県加圧施設工事の様子

予算額　1億8,440万円

07 雨水排水路の整備

市街地の浸水被害を軽減するため、排水路の整備を行っています。

◆実施箇所　千石今泉排水路など…45mの区間

● 千石今泉排水路工事の様子

予算額　1億6,500万円

「水のこえ」に関するご意見やご感想をお寄せください

「Logoフォーム」を使用したアンケートを実施しています。
また、電話、メールからもお寄せいただけます。

（注）いただきましたご意見に対して個別に回答することはできませんので、ご了承ください。

電話またはメールの場合

【あて先】上下水道事業政策課
【電　話】058-259-7878（代表）
【Eメール】sui-sei@city.gifu.gifu.jp

Logoフォーム（アンケート）

水のこえアンケート
についてはこちら

「水のこえ」
バックナンバー
についてはこちら

窓口のご案内

お引越しの際の上下水道の手続きや使用水量・料金について

岐阜市上下水道
料金センター
266-8835

岐阜市司町40番地1岐阜市役所庁舎2階
営業時間 平日 8:45~17:30（※木曜日のみ20:00まで）
土曜日・日曜日・祝日 9:15~16:00
※休業日 12/29～1/3

上下水道事業部
窓口のご案内
についてはこちら

道路で水道管からの漏水を発見された場合や下水管の詰まり処理など緊急を要する場合

晴天において、
写真のような状況を
見かけましたら、
水道管からの漏水の
可能性があるため、
ご連絡ください。

（電話のみ 24 時間 365 日受付）

岐阜市上下水道事業部
維持管理課（受付）
259-7788

家庭の水道、下水道の施工について

岐阜市上下水道事業部
営業課 審査係、指導係
259-7519

水道水の水質相談

岐阜市上下水道事業部
水質管理課 水道検査係
259-7521

上下水道に関するその他のお問い合わせについて

岐阜市上下水道事業部
（代表）
259-7878

岐阜市祈年町4丁目1番地　開庁時間 平日 8：45 ～ 17：30　※閉庁日 土曜日・日曜日・祝日および 12/29 ～ 1/3

「ぎふしみちレポ」岐阜市道路損傷等通報システムのご案内

道路の穴ぼこや
側溝のふたの破損等は、
スマートフォンから
通報できます。
市公式 LINE から
お願いいたします。

市公式 LINE からの
通報はこちら

YouTube 岐阜市公式チャンネル動画のご案内

「岐阜市の水道・下水道のしくみを知っ ciao!」を公開中です。ぜひご覧ください。

「岐阜市水道・下水道の
しくみを知っ ciao!」
についてはこちら

「広報ぎふ」はスマートフォンアプリでご覧いただけます

カタログポケット

マチイロ

広報ぎふ　▲Android版　▲iOS版